



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (1/8 現在)
世帯数 2,312 総人口 6,357 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

質問に答える橋川市長



市長とトーク

地域福祉で意見交換

子育て・待機児童問題も

社について、意見交換を行いました。

まず、上田恒章学区社協会長と垣根和子民児協会長が、現状と活動内容を紹介しました。

その中で「高齢化の若草地区と、現役世代中心の追分南地区」の

追分南地区の二重構造への対応、「ボランティアの高齢化」「個人主義が優先される世相に對し、地域の問題を住民が自分の事として考える仕組みの確立」などの課題を示しました。

発表後、提起された課題についての意見交換が行われました。

垣根和子民児協会長が、「ふれあいハウス絆」活動を更に深め、他学区にも展開できるように協力と支援を行う用意があるが、市の姿勢を確認しました。

これに對し橋川渉市長は、「ふれあいハウス絆」は素晴らしい活動としたうえで、市全体にとっても必要な活動であると応じました。

また学区社協副会長の重森崇宏さんが、「ボランティアの確保」について、行政機関と共に探求したいと述べると、市長からは、ボランティアの担い手づくりは難しいという認識と共に、きつかけづくりの仕組みとして、地域ポイント制度の説明がありました。

志津南学区まちづくり協議会(花澤仁左エ門会長)は1月28日、志津南まちづくりセンターで「市長とまちづくりトーク」を開催しました。

まち協からは、理事と事務局、発表者として、志津南学区社会福祉協議会、志津南学区民生委員児童委員協議会の役員が出席しました。行政側からは、橋川渉市長はじめ6人が出席しました。

今回は、学区内の地域福

区に二重構造への対応、「ボランティアの高齢化」「個人主義が優先される世相に對し、地域の問題を住民が自分の事として考える仕組みの確立」などの課題を示しました。

発表後、提起された課題についての意見交換が行われました。

垣根和子民児協会長が、「ふれあいハウス絆」活動を更に深め、他学区にも展開できるように協力と支援を行う用意があるが、市の姿

学区社協副会長の松崎大次郎さんからは、住民・行政・団体・企業などで問題を共有する新たな取り組みとして「志津南学区医療と福祉を考える会」を現在検討中で、市に對しこの活動への協力要請がありました。

市長は、この取り組みに對し、市も一緒に考えていきたいと述べ、協力して住みよい社会を作っていくきたいと述べました。

また、出産や困った時の市の対応が良かったとの意

地域福祉の現状と問題点を説明する発表者



策で希望者が一気に増える割に保育士の確保が困難な事から、今年はゼロにできそうもない見通しと、ゼロに近づけられるように頑張りたいとの認識も示されました。

更に市長から、滋賀県は、平均寿命、健康寿命ともにトップクラスにあり、草津市も高い水準にあるというデータが示されました。

その要因の一つとして、スポーツなどを動かすことに参加する人が多いと分析し、高齢になって家に閉じこもるのではなく、社会参加が大事と考え、そのための啓発を進めるとしました。

市の担当者から、地域活動に参加したいけれど第一歩を踏み出せない方の後押しとして、新しい友人獲得や生活充実などのメリットを積極的に紹介し、社会参加の人数を増やしていきたいとの方向も示されました。

学区内の地域福祉について、活発な意見交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。地域に包括的に課題を受け止める場があると、市と二層で協力できるため、今後は、市との連携をとりながら、地域福祉を一層充実させることが期待されます。

見が出されると、市長は「子育てをするなら草津」と言われるような環境に意欲を示しました。

待機児童問題について、昨年はゼロだったが、国の幼稚園と保育園の無償化政

センターリフォーム 年度内に全工終了へ



志津南まちづくりセンターのリフォーム工事は、昨年

年末駐車場の一部に工事関係資材置き場の囲いを設置、事務所内の空調機更新を終えました。

年明け1月7日から本格的な工事が開始、センター全体に足場を立てて一面シートで囲われました。写真。外からは作業の内容は確認できませんが、シートの中では高圧洗浄機による外壁の洗浄、ひび割れ箇所の補修工事、外壁シーリング

工事など、連日作業が行われています。

これらの作業が終わったあと、引き続き外壁塗装が行われ、新装なった外観が姿を現しました。

館内の工事は2月9日から始まり、16日(土)までの間、全部屋の貸し出しを中止して各部屋の古い空調機を入れ替えます。

年度内には全工事が終わり、新年度から快適な環境で活動していただくと期待しています。

もちつき大会に小学生125人

志津南学区地域協働合校
推進委員会(斎藤充浩委員
長)は1月19日志津南まち
づくりセンターで「もちつ
き大会」を開催
しました。写真
真。



地域協働合校
事業の中でも
「もちつき大会」
は例年参加者が
多く、今年も小
学生125人が
参加しました。
また、例年より
多い67人(ふれ
あい推進委員は
含まず)の大人
の協力を得ることができま
した。
この日は天候に恵まれ、
ポカポカ陽気の絶好の「も
ちつき大会」となりました。
まず、子どもたち全員の
応援のもと、大人たちが威
勢よくもちをつき上げまし
た。二回目からは掛け声に
合わせ、子どもが順々に頑
張ってもちをつきました。
つき上がったおもちにき
な粉・あん・砂糖醤油など
をつけて食べました。また、
温かい具沢山の豚汁もいた
だきました。
また今年も、ふれあい推
進委員会さんとタイアップ



梅山くう コーザーガーデン
近所子ども達に、一緒に散歩し
てもらって、いっぱい撫でてもら
って、幸せ者です♡ 8歳です。



冬の散歩は、苦手だワン

この日は天候に恵まれ、
ポカポカ陽気の絶好の「も
ちつき大会」となりました。
まず、子どもたち全員の
応援のもと、大人たちが威
勢よくもちをつき上げまし
た。二回目からは掛け声に
合わせ、子どもが順々に頑
張ってもちをつきました。
つき上がったおもちにき
な粉・あん・砂糖醤油など
をつけて食べました。また、
温かい具沢山の豚汁もいた
だきました。
また今年も、ふれあい推
進委員会さんとタイアップ

炎に一年の息災祈る左義長

新年の恒例行事として、今年も左義長が行われ、近
隣の友好を深めながら、一年の息災を祈りました。

八幡神社から採火



元追分町(現追分南含む)
役員有志が1月14日、追分
グラウンドで左義長を行
いました。写真。八幡神社(追
分)の世話役として色々な
行事を行う一環です。
雪や強風で延期した年も
ありましたが、今年も風も
なく穏やかで、前日グラウ
ンドに運び入れた竹等を組
み上げ、八幡神
社で採火した火
で点火されまし
た。
門松、注連縄
(しめなわ)、お
札、古いお社等
も一緒に燃やし
ます。以前は書
き初めも焚いて
字の上達を願
いましたが、最近
は減りました。
また、酒・餅・



子どもたちと地域の大人た
ちが世代を超えて交流・

段ボール迷路同時開催

志津南学区ふれあい推進
委員会(佐々木宗生委員長)
は1月19日、地域協働合校
主催の「もちつき大会」と
の同時開催で段ボール迷路
を開催しました。写真。
「第21回ふれあい夏まつ
り」が台風の影響で中止と
なった事から、今年はこの

協力して共に活動する、と
いう地域協働合校の理念を
ました。

さつま芋等を持ち寄り、火
で炙り友好を深めています。
が「笹の灰が飛んでくる」
との苦情が近隣の町内から
あったり、消防署へは届け
出済みなのに安全のためと

若草・岡本西 地区事業で継続



昨年までは学区全体の事
業でしたが、追分南地区で
も別途開催されているため、
若草・岡本西地区単独の事
業として、継続していくこ
とになりました。
お天気にも恵まれ、朝早
くからお正月のお飾りやお
札などが持ち込まれました。
約320人の参加者には、
おせんざいや御神酒などが
振る舞われ、新年の挨拶や
普段会わない人たちとの会
話も弾み、有意義なふれあ
いの場となりました。
ご協力いただいた皆さま、
ありがとうございました。

称して消防車が来たり、複
雑な気持ちです。
次の八幡神社の大きなイ
ベントは、端午の節句(5
月5日)です。
(追分南 高岡昭義)

企画が生まれました。
晴天に恵まれ青空の下、
子どもたちが元気に迷路で
遊びました。段ボール迷路
を使つての鬼ごっこや落書
きなど、子ども達で工夫を
凝らした遊びを楽しんでい
ました。
もちつき大会参加者以外
の子どもたちも、飛び入り
で参加していました。

人権トーク 簡単な手話教室も

志津南学区まちづくり協議会 藤修一委員長は「平成30年度人権トーク報告研修会」を1月19日、志津南まちづくりセンター大会議室で開催しました。写真。



研修会は二部構成で、第一部は「人権まちづくりトークの結果報告会」、第二部は「YOKOさん(シンガーソングライター)の人権コンサート」を行いました。

第一部は「人権まちづくりトークの結果報告会」、第二部は「YOKOさん(シンガーソングライター)の人権コンサート」を行いました。

「人権まちづくりトーク」を行いました。報告会では、若草7丁目、かがやきの丘、追分南の4町内会が報告をしました。昨年10月から11月にかけて、各町でDVDなどを使って懇談会を実施、その時の率直な意見や感想、今後の課題など熱心に議論した結果が発表されました。

深く練習されている様子が印象的でした。このイベントが人権について考えるきっかけになれば幸いです。

「昔遊び」の子どもたちが、昔遊びの生の子もたちが、昔遊びの方に来ていただき、昔から伝わる遊びとして、こま、おはじき、お手玉、剣玉、折り紙ごまなどを教えてもらいました。写真。

子ども達には慣れない遊びでしたが、地域の方に声をかけてもらい、優しく教えていたことで、あちこちでたくさん笑顔が溢れる時間となりました。

子ども達の感想からは、「昔遊びがこんなに楽しいとは思いませんでした」「こまをうまくまわすまわしかたを教えてくださいありがとうございます」「できたら、ほめてもらいたい」

笑顔いっぱい「昔遊び」

志津南小学校では1月31日、地域の方を招いて一年



この日は、28人もの地域の方に来ていただき、昔から伝わる遊びとして、こま、おはじき、お手玉、剣玉、折り紙ごまなどを教えてもらいました。写真。

子ども達には慣れない遊びでしたが、地域の方に声をかけてもらい、優しく教えていたことで、あちこちでたくさん笑顔が溢れる時間となりました。

子ども達の感想からは、「昔遊びがこんなに楽しいとは思いませんでした」「こまをうまくまわすまわしかたを教えてくださいありがとうございます」「できたら、ほめてもらいたい」

食事で免疫力アップ

志津南学区健康推進員連絡協議会(荒木キクエ代表)が1月26日、料理講習会を実施しました。写真。



今回は、管理栄養士の山元陽子先生を講師に迎え、「免疫力アップ」をテーマに開催しました。風邪が流行っている時期でもあり、免疫力をアップする料理に、参加者23人が挑戦しました。品数が多かった割には、手際よく、簡単においしくできました。とても好評で「わが家の一品に加えます」という声も聞くことができました。

次回も皆さんが参加しやすいようなメニューを計画しますので、またのご参加をお待ちしています。

お薬

よもやま話

<11>

ついで精一杯です。サッカーや陸上の選手も競技中に足がつるようなので、年齢とか日頃の足腰の鍛錬量とかとは直接関係がないように

調べてみる



筋肉けいれんを鎮めるには足指を引っ張る、肩をたたく、足腰や肩をもみほぐすなど、どの物理的な処置に加えて、薬による治療、予防もあ

と、筋肉の働きの必要なミネラル(Mg、Ca、Na、Kなど)

の量的バランスが崩れたり、ミネラル量の不足、外温の変化などで筋肉の弛緩(しかん)・収縮の調節機能が低下、長時間の運動・精神的緊張による筋肉疲労(肩・

方薬(通称68「ロクハチ」、

その他、必要なミネラル入り飲料やサプリメントも有効です。

草津市の消防出初式が1月6日、草津市役所周辺で行われました。写真。

草津市の消防出初式が1月6日、草津市役所周辺で行われました。写真。

消防出初式



草津市の消防出初式が1月6日、草津市役所周辺で行われました。写真。

草津市の消防出初式が1月6日、草津市役所周辺で行われました。写真。

草津市の消防出初式が1月6日、草津市役所周辺で行われました。写真。

交通安全 楽しく学ぶ



術や分かりやすい寸劇で「自分の身は自分で守る」ことをアドバイスいただきました。写真。滋賀県では、事故で亡くなった方の半数以上が65歳以上だったとのこと。

道を横切るのではなく、横断歩道や歩道橋を使うようにし、しっかりと安全を確認してから渡るようにとのお話がありました。学級生の皆さんが「自分は大丈夫！」という認識を改めて、反射板などの備えにより自身で交通事故を防止することが大切だと感じていただき、受講生からは「楽しく学習できた。事故に遭わないように気を付けたいと思う」などの声を聞くことができました。

志津南やすらぎ学級第8回講座「交通安全講習会」が1月23日、志津南まちづくりセンターで行われ、学級生25人が参加しました。講師に、草津市役所交通政策課「わかばチーム」の皆さんを招き、話を伺いました。

講話では、最近急増している高齢者の交通事故について、昨年に起きた実際の事故事例を取り上げ、腹話

栗東交通安全協会より、身につけることが出来る反射板などの啓発グッズが配布されました。

筆遣いのびのび



若草・岡本西子とも会は、1月5日、志津南まちづくりセンターで、書き初め大会を行いました。書道教室を主宰する西口青咲先生(若草3丁目)の指導の下、参加した24人の子ども達が真剣な表情で筆を走らせました。

毛筆が初体験の子も低学年の中には何人もいました。先生にアドバイスをいただき枚数を重ねると、の

びのびとした筆遣いになり全員が10枚書き上げました。3年生から6年生は、書き初めにふさわしい緊張感で作品に取り組みました。

作品は同センターのサロンに18日まで展示され、まち協会長賞・まちづくりセンター長賞・金賞・銀賞・銅賞・入選、合わせて10人が受賞しました。

なごみ会6周年

地域サロンかがやきの丘「なごみ会」(浅野謙一代表)は1月24日、きらり会館で6周年記念会を開催しました。



た写真。

14人の参加者はおいしいお弁当を食べながら、発足当時の思い出や近況報告で盛り上がり、カロムや四字熟語語呂合わせゲームなどで身体と頭を使い、楽しい一時を過ごしました。

やすらぎ学級

平成31年度生募集
志津南まちづくりセンターは、平成31年度「やすらぎ学級」の受講生を次の要領で募集します。

- ▽音楽鑑賞などの楽しい講座や、生活に役立つ学習などを計画しています。
- ▽サークル活動は「川柳」身体を動かして楽しく脳トレがあります。
- ▽開催日 5月から翌年3月までの原則毎月第4水曜日、午後1時30分〜同3時(全10回を予定)
- ▽会場 志津南まちづくりセンター
- ▽対象 草津市在住の60歳以上の方
- ▽参加費 千円(※講座に

よって、一部個人負担があります。)
▽申込受付 2月20日(水)から随時受付
▽問合せ 志津南まちづくりセンター
電話 563162006
多数のお申し込みをお待ちしています。

パソコンの駅
▽パソコンについての相談
▽2月25日(月)、3月25日(月) 13時〜16時
▽志津南まちづくりセンター サロン

折々の記



平成と共に始まった私の若草生活も早30年。気付けばアラ還。眼はショボつき、空気にも躓くお年頃。日々、身体への老化を感じずにはいられない。

最近平均寿命と共に健康寿命についても語られることが多い。健康寿命とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」だそう。つまり平均寿命と健康寿命の差は「日常生活に制限のある不健康な期間」ということである。そしてその差は男性が8・74歳、女性は12・35歳。なんと、9・12年以上もの間が「健康でない期間」で、医療機関にお世話になるか、介護される身になっているのである。

加齢による筋力の衰えで転倒骨折なんてことにならぬよう、健康維持に対する意識を高めねば。そして、今日もウォーキングに筋トレ、ストレッチにと励む日々。めざせ「PPK」(ピンピンコロリ)である。(八子)

町内会総会日程

- ▽若草一丁目 日時 3月31日(日) 10時00分から (若草第一集会所)
- ▽若草二丁目 日時 3月24日(日) 10時00分から
- ▽若草三丁目 日時 3月21日(木・祝) 10時00分から

- ▽若草四丁目 日時 3月23日(土) 10時00分から
- ▽若草五丁目 日時 3月17日(日) 10時00分から
- ▽若草六丁目 日時 3月23日(土) 13時00分から
- ▽若草七丁目 日時 3月21日(木・祝) 12時00分から

- ▽若草八丁目 日時 3月21日(木・祝) 14時00分から
- ▽岡本町西 日時 3月16日(土) 18時00分から (若草一丁目以外は、まちづくりセンター)
- ▽かがやきの丘 日時 3月24日(日) 10時00分から (きらり会館)

- ▽コーリーカーテン 日時 4月7日(日) 10時00分から (自治会館)
- ▽追分南 日時 3月未定 (追分南会館)
- ▽追分鴨田 ※1月27日開催済
- ▽まちづくり協議会 日時 4月21日(日) 10時00分から (まちづくりセンター)

日本人の平均寿命は年々延び続け、厚生労働省によれば、男性は78・79歳、女性は85・75歳だとか。「人生80年」どころか、そろそろ「人生90年」時代に突入か。これは明るいニュースだと喜んでいいのだろうか。

めざせPPK!

府県別に見ると我が滋賀県